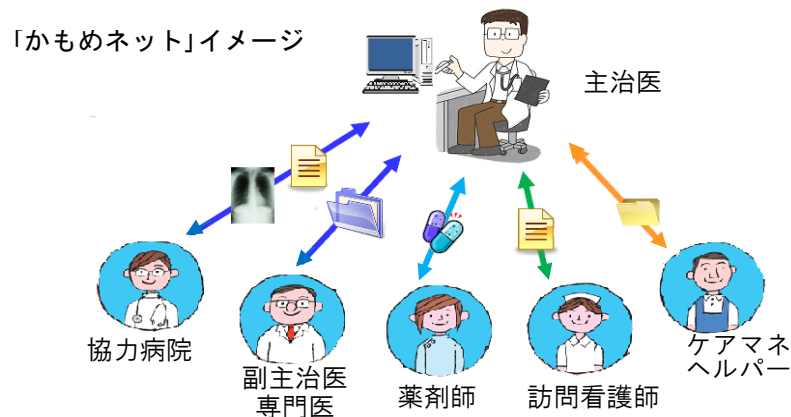


横須賀市医師会

在宅医療・介護情報共有システム 「かもめネット」のご案内

「かもめネット」は、診療所や病院・介護関係事業所などの在宅医療・介護にかかわる関係職種間で、患者さんの医療・介護などの情報を、患者さん同意のもとITを用いて共有する仕組みです。

患者さんが、ご自身の医療・介護情報をこのシステムで共有することに同意された場合に、かかわっている施設間で医療・介護情報を共有します。



1. 患者さんのメリット

患者さんの情報がこのシステムを通して共有されることにより、かかわっている診療所や病院、介護関係事業所での必要な連携がスムーズになります。また、入院あるいは退院後においても、切れ目のない連携が取れた医療・介護を受けることができます。

2. 個人情報の保護

このネットワークでは、患者さんの個人情報を守るために次のような対策を講じています。

- (1) インターネット回線を利用していますが、情報は暗号化されていますので、回線上から情報を取得することはできないようになっています。
- (2) データは強固なデータセンターで厳重に管理しています。また、国内の複数個所で管理・保管を行っており、万が一の災害時にもデータ消失のリスクを最小限に抑えます。
- (3) 情報を見るためには、IDとパスワードが必要となります。また、職種や担当などにより見られる情報を担当医師が制御するアクセス権限がついています。（なお、患者さんが救急搬送された際には、搬送先でも救急措置として個人情報を見る場合があります）
- (4) 患者さんの情報を見ると利用記録が取られ、いつ・誰が・どの患者さんの情報を見たか確認できるようになっています。

3. 患者さんの同意について

このシステムは、主治医から説明を受け関係職種間で医療・介護情報を共有することに納得された方のみ、同意をいただき利用します。途中でその後の情報共有について、同意を撤回することも可能です。

私(在宅患者及びその家族)の個人情報を、必要最小限の範囲内で使用することに同意します。

平成 年 月 日

署名（本人）

（代理人）

（関係）